

# 令和7年度事業報告

## 1. 総務部

- ① 会員の品位保持及び会員の指導並びに連絡に関する事項
  - イ 倫理意識の再確認と自製の促進を目的とした倫理研修を企画しました。
  - ロ 諸規則、諸規程の点検・整備を行いました。
    - 改正 ・ 奈良県土地家屋調査士会会則
    - ・ 奈良県土地家屋調査士会会館資金規則
    - ・ 奈良県土地家屋調査士会事務局職員服務規程
    - ・ 奈良県土地家屋調査士会戸籍謄本・住民票の写し等職務上請求書取扱管理規程
    - ・ 奈良県土地家屋調査士会職員給与規程
    - 新設 ・ 奈良県土地家屋調査士会事務局職員育児・介護休業規則
    - ・ 奈良県土地家屋調査士会会館資金細則
    - ・ 奈良県土地家屋調査士会会館等維持管理運営協力金規則
- ② 非調査士対策委員会と連携して、非調査士及び有資格協力者等の情報や報告を調査しました。
- ③ 各支部が会則に基づく活動ができるように支援しました。
- ④ 政治連盟と協力して制度対策を行いました。
- ⑤ 持続可能な組織として会務運営を行う為、適正な会費等財源について財務部と協働で検討し、会費を改定しました。
- ⑥ その他、各部の所掌に属さない列記以外の業務を行いました。
- ⑦ 綱紀案件に対応しました。

## 2. 財務部

- ① 事務局に対し経理事務に関する適正な処理については日常的に指導監督を行いました。
- ② 親睦事業
  - イ 日調連ゴルフ大会に協力・参加しました。
    - 10月26日 前夜祭 (於 指宿いわさきホテル 参加者3名)
    - 10月27日 ゴルフ大会 (於 いぶすきゴルフクラブ 参加者3名)
    - 10月27日 鹿児島観光 (薩摩半島コース 参加者1名)
  - ロ 近畿ブロック親睦ソフトボール大会に協力・参加しました。
    - 11月8日 ソフトボール大会 (於 つつじが丘総合公園多目的球場 参加者24名)
    - 11月8日 懇親会 (於 加太淡嶋温泉 大阪屋 ひいな湯 参加者4名)
    - 11月9日 散策 (悪天候のため中止 於 友ヶ島 参加者2名)
  - ハ 各支部の親睦事業に協力しました。
- ③ 調査士会同好会の活動を支援しました (ソフトボール同好会への補助)。
- ④ 奈良県専門士業連絡協議会に参加しました。
  - 7月25日 代表者会議 (於 奈良ホテル)
  - 11月27日 講演会 (於 奈良ロイヤルホテル 参加者 講演会17名、懇親会4名)
  - 3月26日 総会 (於 リガーレ春日野)

- ⑤ 持続可能な組織として会務運営を行う為、適正な会費等財源について総務部と協働で検討し、会費を改定しました。
- ⑥ 会館建設借入金制度を廃止し、新しく会館維持のための制度を制定しました。
- ⑦ 国民年金基金の加入促進に努めました。

### 3. 業 務 部

- ① オンライン申請について法務省等からの情報を提供し、会員へのサポート等を行いました。
- ② 筆界特定申請業務について表示登記実務研究会にて申請代理人としての申請に係る内容について協議しました。
- ③ 関係法令・通達等を整理し、ホームページ等にて迅速かつ確実に配信しました。
- ④ 表示登記実務研究会を奈良地方法務局と共催し、実務上の諸問題の解決に取り組みました。
- ⑤ 近畿ブロック業務部会に参加し、各会と情報を共有することで、業務改善に取り組みました。
- ⑥ 境界に関する地域の慣習として、市町村や団体が保管する資料の調査・収集・整理を社会事業部と協働で行いました。
- ⑦ 会員の測量技術向上のため、GNSS測量の基礎と最新機器の活用について、また93条調査報告書に関する研修会を企画しました。
- ⑧ 「調査士カルテMap」について日調連等からの情報を提供しました。

### 4. 広 報 部

- ① 会報「なら」(8月、1月)をホームページに掲載しました。
- ② 対外広報について検討し、奈良県初、女性初の総理大臣就任を記念して会報「なら」1月号を紙媒体にて発行しました。
- ③ ホームページの充実を図りました。
- ④ 全国一斉不動産表示登記無料相談会を開催しました。  
11月9日 (於 調査士会館 相談件数6件)
- ⑤ 法務局その他、行政機関による相談事業は開催されませんでした。
- ⑥ 奈良県土地家屋調査士会不動産表示登記無料相談会を開催しました。  
4月16日 (於 中部公民館 相談件数5件)  
5月9日 (於 三の丸会館 相談件数4件)  
6月18日 (於 広陵中央公民館 相談件数4件)  
7月16日 (於 桜井市まほろばセンター 相談件数4件)  
8月19日 (於 西部公民館 相談件数3件)  
9月11日 (於 三の丸会館 相談件数4件)  
10月15日 (於 王寺町防災コミュニティーセンター 相談件数4件)  
11月12日 (於 宇陀市公民館室生分館 相談件数2件)  
12月16日 (於 中部公民館 相談件数4件)  
1月9日 (於 三の丸会館 相談件数3件)  
2月25日 (於 大和高田市中央公民館 相談件数3件)  
3月18日 (於 五条市立阪合部公民館 相談件数3件)

- ⑦ メディア等を使用した対外広報の一環として、ならどっとFMに提供し、オリジナル番組を放送しました。  
(月1回放送の30分番組『土地家屋調査士さんに聴いてみナイト!』)
- ⑧ 奈良マラソンに協賛しました。
- ⑨ 調査士手帳を希望者に有償(720円/冊)にて配布しました。

## 5. 社会事業部

- ① 17市町と公共基準点使用包括承認手続きを行いました。
- ② 「相続登記の基礎と最新情報」と題し、研修を企画しました。
- ③ 筆界調査委員及び所有者等探索委員の候補者を法務局へ推薦しました。
- ④ 「境界問題相談センター奈良」の活動を支援しました。
- ⑤ 公嘱協会に対し必要に応じ助言協力を行いました。
- ⑥ 境界に関する地域の慣習として、市町村や団体が保管する資料の調査・収集・整理を業務部と協働で行いました。
- ⑦ 奈良県と締結した災害協定書に基づいて行う支援活動において、想定される対処方法等について県総務部知事公室 防災統括室と協議を行いました。
- ⑧ 空家等対策について市町村への情報収集、空家等対策協議会の構成員である会員に対し、必要に応じて助言協力を行いました。

## 6. 研 修 部

- ① 研修計画に基づき、各部が企画する研修を実施し、また各支部が企画する研修に協力しました。
- ② 年間2回設定の「研修の日」の研修を行いました。  
7月30日 (於 ミグランス 橿原市役所分庁舎)  
「比較的安価なGNSS測量機の土地家屋調査士業務への活用」  
10月29日 (於 ミグランス 橿原市役所分庁舎)  
「相続登記の基礎と最新情報」
- ③ 令和8年度から始まる第2期年次研修(必修研修)について計画・準備しました。
- ④ 各種研修会の受講管理について、研修管理システム「manaable」を会員に周知するとともに、「manaable」を用いて、研修会の案内・出欠管理及び日調連のCPD(専門職能継続学習)制度に対応し、CPDポイントの管理を行いました。
- ⑤ 研修インフォメーションの作成・管理・運用を行いました。
- ⑥ 近畿ブロック研修部会に参加し、各会と情報を共有して本会の研修に役立つよう努めました。

## 7. 非調査士排除対策委員会

- ① 土地家屋調査士法施行規則第39条の2の規定による、法務局からの調査士法違反に関する調査嘱託により調査を実施しました。(調査件数計11,530件 調査員計29名)  
11月6日 (於 奈良地方法務局 調査件数4,098件 調査員12名)  
11月6日 (於 葛城支局 調査件数3,563件 調査員7名)  
11月6日 (於 中和支局 調査件数3,243件 調査員7名)  
11月6日 (於 五條支局 調査件数 626件 調査員3名)

- ② 関連各部と連携して非調査士及び有資格協力者等の情報や報告を収集し、調査及び事実の確認を行いました。

## 8. 境界問題相談センター奈良

- ① センターの業務・運営に関する事項
  - イ 電話等の問い合わせへの対応を行いました。
  - ロ 弁護士・調査士による運営委員会を4回（6月、9月、12月、3月）開催しました。
  - ハ 相談員・調停員の整備をしました。
  - ニ 各種用紙類、帳簿類の整備を行い、さらに個人情報の管理強化を行いました。
  - ホ 奈良地方法務局と合同相談会のあり方について協議しました。
- ② 研修に関する事項
  - 「相続登記の基礎と最新情報」と題し、研修を企画しました。
- ③ 他団体との情報交換に関する事項
  - 近畿他会研修会に出席し、運営について情報交換を行いました。
- ④ 広報活動に関する事項
  - ラジオでの広報及びパンフレットの配布等を行いました。